

Special Intern 2027 Spring

2027/03/19(金)
～ 2027/03/22(月)
@島根県隠岐郡海士町
※3/19と3/22の一部は移動となります

SCAN HERE



「ないものはない」海士町。
そこには学びが、
溢れている。

◆About this Intern

昨年、島根県隠岐郡・海士町を舞台に開催され大好評を博した『Special Intern 2026 Spring』が、この春も引き続き海士町を舞台に開催されます。今回も、地域医療の課題にとどまらず、海士町が抱えるさまざまなテーマに向き合い、地域の未来と自分自身の可能性を探るプログラムです。さらに、本プログラムの魅力は、参加して終わりではないこと。昨年の参加者の多くが、その後もつながりを持ち続けるなど、世代や立場を超えた出会いが生まれています。“ないものはない”海士町で、新たな出会いと学びを通じて、自分と地域の可能性を広げてみませんか？

◆Program

- 3月20日(土) (午前)島内探索・観光
(午後)地域医療講演会、懇親会（島のお母様方との共同炊事）
- 3月21日(日) (午前)診療所・介護施設訪問
(午後)地域医療ワークショップ、懇親会（島の皆様と語る場）
- 3月22日(月) (午前)キャリアワーク、振り返り
(午後)移動

施策責任者



岩野 歩

やまとコールメディカル福岡
理事長/医師

◆Detail

- 日程：2027年3月19日(金)～3月22日(月)
- 場所：島根県隠岐郡海士町
- 対象：医学部医学科 学生
- 人数：最大10名
- 内容：合宿型インターンシップ
- 費用：隠岐空港までの往復交通費のみ
※詳細経路は次ページを参照
- 参加：右上のQRコードから登録

<施策責任者 ご挨拶>

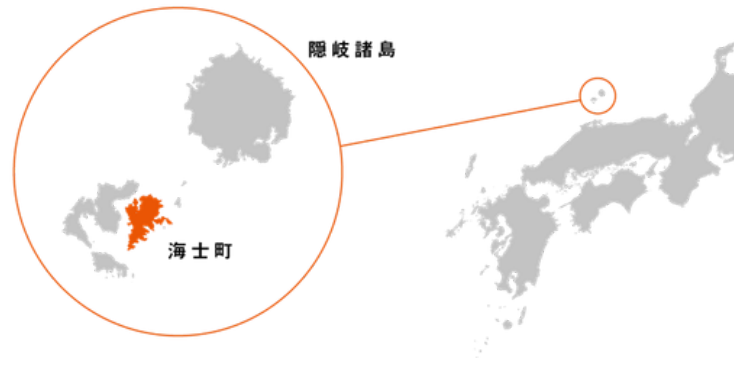
これから日本は本格的な人口減少社会を迎えます。そんな中で、地域医療をどう守り、どうつないでいくのか。簡単な答えはありません。でも、そのヒントがあるのが「離島」という現場です。限られた人員と資源の中で、住民と顔の見える関係を築きながら、まさに“地域とともにある医療”を実践している場所。そんな離島での経験は、きっと皆さんの中に“医療者としての原点”を問い直すきっかけをくれるはずです。未来の日本全体の地域を守る第一歩、そして皆さんがなりたいたい姿を見つけることができるか、やっぱり違うと思うか。いずれも収穫になると思います。お待ちしております！



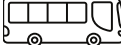
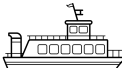
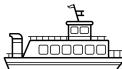
More about this Intern...

◆海士町とは？

島根県の離島・隠岐諸島に位置する海士町（あまちょう）は、人口約2,200人の小さな町です。豊かな自然と温かい人々に囲まれながら、「ないものはない」を合言葉に、地域の知恵と挑戦で持続可能なまちづくりを進めています。高齢化などの課題に真正面から向き合い、教育・医療・産業の分野で全国から注目を集める先進的な取り組みを展開。人口の約2割が移住者という独自の色も有しています。地域に根ざした挑戦の中に、次世代の生き方や働き方のヒントが詰まっています。



◆海士町へのアクセス

往 路	各地		伊丹空港		隠岐空港		船着場		菱浦港 (海士町)
		→	13:50発 14:35着	→	15:00発 15:30頃 着	→	17:00頃 着		
復 路	菱浦港 (海士町)		船着場		隠岐空港		伊丹空港		各地
		→	13:00頃 発	→	14:00発 14:30頃 着	→	15:05発 15:45着	→	

3月19日(金)

3月22日(月)

さらに！
条件*付参加費補助あり
最大2万円！

*参加レポート作成、SNS広報など
詳細は希望者へお伝えします

■費用内訳

<往路>

- 航空券(各地→伊丹)：約12,000円
- 航空券(伊丹→隠岐)：約15,000円
- 合計：約27,000円

<復路>

- 航空券(隠岐→伊丹)：約20,000円
- 航空券(伊丹→九州)：約12,000円
- 合計：約32,000円

<備考>

- 記載の金額は2026年10月末時点のものです。運賃および運行時刻は変更となる場合があります。
- 3月19日(金)中に海士町へ到着いただければ、記載のアクセス方法以外でも問題ありません。
- インターン前後の観光も歓迎いたします。

特に22日の飛行機は、連休最終日と重なり高価となるため、インターン後の観光を推奨します。



去年の様子は
こちらから!!

